

第62号議案

小型動力ポンプ付積載車購入の件

下記のとおり小型動力ポンプ付積載車を購入することについて、加東市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成18年加東市条例第46号）第3条の規定により、議決を求める。

令和6年6月26日提出

加東市長 岩 根 正

記

- 1 購入する財産 小型動力ポンプ付積載車 2台
小型動力ポンプ付積載車（軽自動車） 1台
- 2 契約の方法 制限付一般競争入札
- 3 購入予定金額 金36,630,000円
- 4 契約の相手方 兵庫県たつの市新宮町井野原276番地1
有限会社岡本ポンプ
代表取締役
- 5 支出予算科目 令和6年度加東市一般会計予算
(款) 消防費
(項) 消防費
(目) 消防施設費

第62号議案 説明資料1

- 1 購入目的 加東市消防施設等整備に係る事業採択基準及び補助金の交付に関する要綱（平成18年加東市告示第109号）に基づき、新規登録後17年以上経過した小型動力ポンプ付積載車を更新する。もって、地域の消防防災力の強化を図る。
- 2 納入場所 加東市内
- 3 納入期限 令和7年2月28日
- 4 契約内容 小型動力ポンプ付積載車2台及び小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）1台の購入
（詳細は別紙仕様書のとおり）

第62号議案 説明資料2

1 入札の経過

入札公告年月日 令和6年4月24日

入札年月日 令和6年5月21日から令和6年5月22日まで

開札年月日 令和6年5月23日

開札場所 加東市役所 501会議室

2 入札参加者名及び開札結果

入札参加者名	入札金額(円)
(有)岡本ポンプ 代表取締役	33,300,000 (落札)
(株)吉谷機械製作所 取締役社長	33,900,000
(株)藤井ポンプ製作所 代表取締役	34,000,000
大槻ポンプ工業(株) 代表取締役	35,500,000

令和6年度

小型動力ポンプ付積載車
仕様書

加東市

小型動力ポンプ付積載車仕様書

1 総則

- (1) この仕様書は、加東市（以下「当市」という。）が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車（以下「車両」という。）の製作に関する一切に適用する。
- (2) 車両の製作は、この仕様書及び製作承認図等（契約後受注者にて作成すること。）に定めるとおりとし、装備品・附属品等は、新規製品のもので耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両法の保安基準に適合し、緊急自動車としての承認が得られること。
- (4) 入札にあたりこの仕様書を了承し、疑問点については、定められた期間、方法により質問し、十分に熟知した上で応札すること。
- (5) 受注者は、契約後、仕様内容について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図等を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、承認又は指示を受けること。
- (6) 受注者は、製作にあたりこの仕様書を変更する必要がある場合には、当市担当職員と打合せの上、承認を得ること。
- (7) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (8) 受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
- (9) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
 - ① 艤装中間検査
 - ② 完了検査
- (10) 納期、台数及び納入場所は、次の通りとする。
 - ① 納 期：令和7年2月28日
 - ② 台 数：2台（「大畑分団」「蔵谷分団」）
 - ③ 納入場所：加東市内
- (11) その他
 - ① 保証期間：シャシは納入後1年間とする。
艤装部分は納入後2年間とする。
 - ② 登録手続等：車両の登録手続は、受注者が行うものとする。ただし、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料などの登録に関する一切の経費については、当市が負担する。
 - ③ 特記事項：本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したもので、長期使用に十分耐えうるものであること。
 - ④ そ の 他：応札金額に、旧車両の廃車及び旧小型動力ポンプの廃棄に係る費用は含まないものとする。

2 提出書類

(1) 受注者は、契約後に次の書類を2部提出すること。

- ① 製作工程表
- ② 製作承認図（艤装外観5面図）
- ③ キャブ内艤装図
- ④ メーカー発行の小型動力ポンプ代理店証明書類の写し（修理対応のため）
- ⑤ 装備品一覧表
- ⑥ その他、当市から指示したもの

(2) 受注者は、納入時に次の書類を2部提出すること。

- ① 車両取扱説明書
- ② 小型動力ポンプ取扱説明書
- ③ 国家検定合格証及び鑑定合格証の写し
- ④ 各種装備品の取扱説明書
- ⑤ その他、当市から指示したもの

3 小型動力ポンプ

- | | |
|------------|--|
| (1) 出力（検定） | 30kW以上（ボールコック式低騒音）マルチエアカット付 |
| (2) 水量/圧力 | （規格）送水圧力0.7Mpaにおいて1.29 m ³ /min以上
（高圧）送水圧力1.0Mpaにおいて0.88 m ³ /min以上 |
| (3) 真空能力 | 約9m程度 クーラントラジエータ及びインジェクション付 |
| (4) 口径 | 吸水側：呼び75mm、吐出側：呼び65mm |
| (5) 空試運転 | オーバーヒート防止の為、空運転が15分程度可能なこと。 |
| (6) 参考製品 | （株）シバウラ防災製作所 FF500ZXi （国家検定B-2級）
電子制御燃料噴射方式2サイクルインジェクション型 |

4 車両・装備及び附属品

(1) シヤシ

シヤシは契約締結後に発注した新規製品に限る。

- ① 型式等 ダブルキャブ
- ② 最大積載量 1.0t以内
- ③ 最高出力 100PS以上
- ④ 排気量 2,000cc以下
- ⑤ 燃料の種類 ガソリン
- ⑥ 駆動方式 二輪駆動
- ⑦ 変速形式 オートマチック方式
- ⑧ 車体寸法 全長5,040mm程度 全幅1,700mm程度 全高2,270mm程度
- ⑨ 乗車定員 6名（前部席3名、後部席3名）
- ⑩ バッテリー 標準
- ⑪ タイヤ リアタイヤは小径ダブルとし、スペアタイヤ含めスタッドレスとす

ること。

- ⑫ その他装備 エア・コンディショナー、サンバイザー、サイドバイザー、足マットを装備すること。
- ⑬ その他 平成 29 年 3 月 12 日以降に取得した普通免許で運転できること。

(2) 車体の構造

- ① LED 散光式警光灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーから全ての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。(バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。) また、走行中に小型動力ポンプのバッテリーに充電できる併用装置を取り付け、車両室内にON、OFFスイッチを取り付けること。小型動力ポンプの全自動充電器は、雨水侵入防止の為、車両後部アルミ鋼板屋根下又はキャブ後部座席下に固定取り付けし、マグネット式防水金属プレートを設け、外部100V電源から小型動力ポンプと車両のバッテリーを全自動充電ができること。(車両用バッテリー充電器は、キャブ後部座席下又はキャブ外に防水対策を行い取付けること。)
- ② 荷台を外し、ボディ側板は、一般構造用圧延鋼材を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップ及び左右丸フェンダーは、傷防止のためアルミ縞板を張り、小型動力ポンプ積載面等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板とすること。各ステップはアルミ縞板とし内側のかえり取りを施すこと。また、器具等収納ボックスを左側丸フェンダー前に取り付け、ドア接続蝶番は安全性を考慮し、一体型長蝶番とすること。(個々のブロック蝶番は不可とする。) 上部にはアルミ縞板を張ること。
- ③ 小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。
- ④ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させてから、赤色ウレタン塗料により2回以上の塗装し、その上にクリア塗装を施すこと。塗装後は磨き作業により塗装表面を整えること。
- ⑤ 艀装使用鋼板は、全てカラー鋼板とし、サビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。
- ⑥ 艀装に使用するボルト、ナット及びネジ等は、全てステンレスを使用すること。

(3) 小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装

- ① 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。
- ② 車両荷台前部に左右側板を片面2か所連続平行に外側から小型動力ポンプ操作しやすいよう、開放型(全面縁取り等を施すこと)の窓を設け、エルボ90度を左側に直結して、車両荷台後部左側に吸水管75mm×8mを取り付けること。また、右側に吸水管75mm×6mを取り付け、角部分付近の側板に傷防止アルミ縞板を取り付けること。
- ③ 車両に小型動力ポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に必ず脱着作業の必要が無いものにする。また、床板は、アルミ縞板を敷くこと。

- ④ 小型動力ポンプ積載並びに引出し装置は、3段スライド斜行式で、地面に接地すること。接地面は、土台の左右の柱は直径 35mm の強力丸棒鋼を使用し、底部を左右平鋼板で左右角度を付けて 2 本の丸棒鋼柱の底部を接続し強度を高めること。また、荷台中央へのスライド斜行式によるものとし、ワンタッチに脱着できる構造とし、小型動力ポンプ台鋼板は、左右ベアリングレールのアングルの内側に収まること。
(小型動力ポンプ台のベアリングレール上への溶接は安定性の理由から不可とする。)

(4) ホース積載装置

- ① キャビン後部に 65mm ホース 10 本以上が積載できるようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、積載部中央にステンレスパイプで仕切り、上部にホースカバーを設けること。
- ② 左右外側面(吸管巻取り中央部)に各 1 個のホース背負器(65mm×20m・2 本用)を取り付ける台を設けること。ホース背負器設置側板に、傷防止のため、アルミ縞板をクリア塗装後に取り付け、ゴムバンドにて落下防止取り外し可能フックを取り付けること。

(5) 警報装置

拡声器付電子サイレンをキャブ前部の LED 散光式警光灯内に取り付けること。

(6) 照明装置及び灯火

- ① 警報装置及びライト類(サーチライトは除く)のスイッチは、全て運転席において操作できるものであること。
- ② LED 散光式警光灯を台座に置き、キャブ上前部に取り付けること。(キャブ上中央部への取り付けは、前方視界重視のため不可とする。)
- ③ 標識灯の記入文字は、「大畑分団」又は「蔵谷分団」とすること。
- ④ 前部バンパー付近に赤色点滅灯(LED)を左右各 1 個取り付けること。
- ⑤ 開放部(左右の吐水口)及び車両後部(小型動力ポンプ積載部に 2 個)を照らす LED 照明を取り付けること。
- ⑥ 後部手すり付近に赤色点滅灯(LED)を左右各 1 個取り付けること。
- ⑦ 伸縮式 LED サーチライトを、車体後部手すりの支柱左右に取り付けること。
- ⑧ 伸縮式 LED サーチライト用に新たなメタルコンセントを車体後部手すりの支柱左右付近に取り付け、防水処置を施すこと。
- ⑨ シャン後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプは、リアステップ左右縁枠に取り付けること。

(7) その外取付品・附属品等

- ① 後部ステップに消火栓媒介金具を取り付けること。
- ② 管鎗立は荷台後方左右に各 1 個取り付けること。
- ③ 分岐管立は 2 個取り付けること。
- ④ 剣先スコップ及び金てこ(25φ1200 mm)を荷台内側面に取り付けること。
- ⑤ スタンドパイプ(単口引上げ式)及び消火栓鍵付蓋用開閉金具を荷台側面(内面)に取り付けること。

- ⑥ 車両荷台前方部に器具等の収納ボックス（アルミ）並びに燃料携行缶（20ℓ入）及びリバーシブルホースブリッジ（2個）の収納ボックス（アルミ）を設けること。
なお、燃料携行缶とリバーシブルホースブリッジは、保護バンドで固定できること。
- ⑦ 左側面に無反動管鎗を取り付けること。
- ⑧ とび口は、左側面上部に2本取り付けること。
- ⑨ ABC 消火器 6kg20 型（自動車用）を左側面に1本取り付けること。
- ⑩ 吸管スパナを左外側面に取り付けること。
- ⑪ 右側上部に二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。
- ⑫ 車輪止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。
- ⑬ 訓練旗立を荷台部四角に各1個取り付けること。
- ⑭ 左右前部ドア側面に、白文字丸ゴシックで「加東市消防団」を入れること。（大きさは約10cm×10cm）同様に左右後部ドアに分団名を入れること。（左書き）
- ⑮ 車両に指定のバックカメラ、室内用モニター、ドライブレコーダーを設置すること。
バックカメラは、車体後部手すりの上部に50角フレームを設け、カメラを取り付けること。配線はコルゲットチューブで50角パイプの中に通すこと。
- ⑯ 長期運用するため、艀装の接続部分にシーラーコーキングを施すなど錆止め防止措置を施すこと。

5 取付品、附属品及び機装品仕様 (1台当たりの数量)

番号	品名	規格又は参考指定製品	数量
1	シャシ	1.0t 以内・2 駆・ダブルキャブ・AT	1 台
2	小型動力ポンプ	(株)シバウラ防災製作所 FF500Zxi	1 台
3	本機装		1 式
4	団マーク		1 個
5	吸管受け金具	両サイド 2 箇所	7 個
6	ホース背負器	65 mm×20m 2 本用	2 個
7	LED 散光式警光灯 (標識灯 (黄色・分団名入))	(株)パトライト ALD-M1FYFR-RR-53N	1 個
8	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-520FBV マイク付	1 式
9	車両前部赤色点滅灯 (LED)	(株)日恵製作所 NY9400DM	2 個
	車両後部赤色点滅灯 (LED)		2 個
10	伸縮式 LED サーチライト	(株)佐藤工業所 フラッシュボーイ ソブライト	2 個
11	消火栓媒介金具	YONE(株) 75mm ネジメス×65mm 差込メス	1 個
12	スタンドパイプ	YONE(株) 800L 鑑定単口引上げ式 アルミ製	1 個
13	金てこ	25φ1200mm	1 個
14	剣先スコップ	ステンレス製	1 個
15	梯子	4m 二連梯子	1 脚
16	とび口	1.8m	2 本
17	自動車用消火器	(株)初田製作所 ABC 粉末 6kg20 型	1 本
18	消火栓鍵付蓋用開閉金具	長さ：呼称 800 持手：呼称 300	1 本
19	車輪止め	中型ゴム製 (2 個入り 1 セット)	2 個
20	燃料携行缶	20 ℓ	1 缶
21	器具等収納ボックス	内張りクッションゴム取付 ブロック蝶番不可	1 式
22	工具セット	藤原産業(株) E-Value ETS-60G 自動車用 60 点組	1 式
23	吸管スパナ		1 個
24	管鎗	YONE(株) PP65A-L 取手バンド整流板入	1 本
		YONE(株) 無反動管鎗 α PL-65A	1 本
25	吸水管	櫻護謨(株) ライトウェイトデラックス 75 mm×6m (右側)	1 本
		櫻護謨(株) スーパーデラックス 75 mm×8m (左側)	1 本
26	エルボ	YONE(株) AS-75SW・90 と別注延長エルボ	1 式
27	噴霧ノズル	YONE(株) プロコンペ 21	1 本
		YONE(株) ダブコンマーク II NV-65W・II	1 本
28	分岐管	YONE(株) 分岐ボールバルブ WB-65・65	1 個
29	ポリカゴ		2 個
30	75 ストレーナー		2 個

31	吸水管ゴム		4個
32	Sカン	ステンレス製 両サイド止めキャップ付	6個
33	吸水管ロープ	10mm×10m	2本
34	ホース背負器用フック付 落下防止ゴム		2個
35	スタッドレスタイヤ	(株)ブリヂストン W979 スペア込 3本 (株)ブリヂストン VL1 スペア込 5本	8本
36	バックカメラ	シャシ標準装備のバックカメラを使用	1台
37	室内用モニター	シャシ標準装備の室内用モニターを使用	1台
38	ドライブレコーダー	(株)コムテック DC-DR412	1台
39	キャブ内LED室内灯	(株)日恵製作所 NY758SD	1個
40	サーチライトカールコード	1.25スケール芯 100cm	2本
41	サーチライトメタルコンセント	取り外し可能 防水型	2本
42	全自動充電器用カバー、コンセント	金属防水プレートカバー、マグネットコンセント	1個
43	リバーシブルホースブリッジ	(株)岩崎製作所 02RV310R	2個
44	丸フェンダー		2個
45	ホースカバー		1個
46	全赤色塗装		1式
47	車両文字	白色丸ゴシック	1式
48	LED ポンプ室内灯	(株)日恵製作所 NY909	2個
49	車両用バッテリー充電器	(有)七宝電子工業 ずぼら充電器 SA-12PX-C	1個
50	中継圧力制御バルブ	YONE(株) リレーコントロールバルブ タイプC	1個

参考指定製品は、その後継品であれば別品番であっても可とする。また、他メーカー及び別品番であっても同等品以上であれば可とする。ただし、同等品以上及び後継品の場合は、入札前に同等品以上と説明できる資料を添えて、質疑書を提出することとし、入札後のメーカー変更及び品番変更は認めない。

令和6年度

小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）
仕様書

加東市

小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）仕様書

1 総則

- (1) この仕様書は、加東市（以下「当市」という。）が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）（以下「車両」という。）の製作に関する一切に適用する。
- (2) 車両の製作は、この仕様書及び製作承認図等（契約後受注者にて作成すること。）に定めるとおりとし、装備品・附属品等は、新規製品のものです。耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両法の保安基準に適合し、緊急自動車としての承認が得られること。
- (4) 入札にあたりこの仕様書を了承し、疑問点については、定められた期間、方法により質問し、十分に熟知した上で応札すること。
- (5) 受注者は、契約後、仕様内容について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図等を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、承認又は指示を受けること。
- (6) 受注者は、製作にあたりこの仕様書を変更する必要がある場合には、当市担当職員と打合せの上、承認を得ること。
- (7) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (8) 受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
- (9) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
 - ① 艤装中間検査
 - ② 完了検査
- (10) 納期、台数及び納入場所は、次の通りとする。
 - ① 納 期：令和7年2月28日
 - ② 台 数：1台（「東垂水分団」）
 - ③ 納入場所：加東市内
- (11) その他
 - ① 保証期間：シャシは納入後1年間とする。
艤装関係部分は納入後2年間とする。
 - ② 登録諸費用：自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料などの登録に関する一切の経費については、当市が負担する。
 - ③ 特記事項：本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したもので、長期使用に十分耐えうるものであること。
 - ④ 手続等：応札金額に、旧車両の廃車及び旧小型動力ポンプの廃棄に係る費用は含まないものとする。

2 提出書類

- (1) 受注者は、契約後、次の書類を2部提出すること。
 - ① 製作工程表

- ② 製作承認図（艤装外観 5 面図）
 - ③ キャブ内艤装図
 - ④ メーカー発行の小型動力ポンプ代理店証明書類の写し（修理対応のため）
 - ⑤ 装備品一覧表
 - ⑥ その他、当市から指示したもの
- (2) 受注者は、納入時に次の書類を 2 部提出すること。

- ① 車両取扱説明書
- ② 小型動力ポンプ取扱説明書
- ③ 国家検定合格証及び鑑定合格証の写し
- ④ 各種装備品の取扱説明書
- ⑤ その他、当市から指示したもの

3 小型動力ポンプ

- (1) 出力（検定） 30kW 以上（ボールコック式低騒音）マルチエアーカット付
- (2) 水量 / 圧力 （規格）送水圧力 0.7Mpa において 1.29 m³/min 以上
（高圧）送水圧力 1.0Mpa において 0.88 m³/min 以上
- (3) 真空能力 約 9m 程度 クーラントラジエーター及びインジェクション付
- (4) 口 径 吸水側：呼び 75、吐出側：呼び 65
- (5) 空 試 運 転 オーバーヒート防止の為、空運転が 15 分程度可能なこと。
- (6) 参 考 製 品 ㈱シバウラ防災製作所 FF500ZXi （国家検定 B-2 級）
電子制御燃料噴射式 2 サイクルインジェクション型

4 車両・装備品及び付属品

(1) シヤシ

シヤシは契約締結後に発注した新規製品に限る。

- ① 型 式 等 シングルキャブ・軽トラック型
- ② 最大積載量 350kg 以内
- ③ 最 高 出 力 50PS 以上
- ④ 排 気 量 660cc
- ⑤ 燃料の種類 ガソリン
- ⑥ 駆 動 方 式 四輪駆動
- ⑦ 変 速 形 式 オートマチック方式
- ⑧ 車 体 寸 法 全長 3,395mm 程度 全幅 1,475mm 程度 全高 2,000mm 程度
- ⑨ 乗 車 定 員 4 名（前部席 2 名、後部席 2 名）
- ⑩ バッテリー 38D 以上
- ⑪ タ イ ヤ スペアタイヤ含めスタッドレスとすること。
- ⑫ その他装備 エア・コンディショナー、サンバイザー、サイドバイザー、足マットを装備すること。

(2) 車体の構造

- ① LED 散光式警光灯等の操作装置は、前部席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がな

いようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーから全ての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。(バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。) また、小型動力ポンプのバッテリーに充電できる併用装置を取り付け、ON、OFFスイッチを設けること。小型動力ポンプの全自動充電器は、雨水侵入防止の為、車両後部アルミ鋼板屋根下又は後部座席下に固定取り付けし、マグネット式防水金属プレートを設け、外部100V電源から小型動力ポンプと車両のバッテリーを全自動充電ができること。(車両用バッテリー充電器は、後部座席下に防水対策を行い取付けること。)

- ② ボディ側板は、一般構造用圧延鋼材を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。ボディ側板の備品取付部で傷がつく恐れのある個所に傷防止のアルミ縞板を張ること。小型動力ポンプレール周辺もアルミ縞板張りとする(但し軽量化からポンプレール下部の縞板は不要とする)。各ステップはアルミ縞板とし内側のかえり取りを施すこと。
 - ③ 小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。後部座席は2名とし座席下BOX上の座席シートはガスダンパー式跳ね上げ座席とすること。
 - ④ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させてから、赤色ウレタン塗料により2回以上の塗装し、その上にクリア塗装を施すこと。塗装後は磨き作業により塗装表面を整えること。
 - ⑤ 艀装使用鋼板は、全てカラー鋼板とし、サビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。
 - ⑥ サスペンションは、強化サスペンションを増設する等、艀装及び積載ポンプの重量に十分耐え得るものを装備すること。
 - ⑦ 艀装に使用するボルト、ナット及びネジ等は、全てステンレスを使用すること。
- (3) 小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装
- ① 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。
 - ② 車両荷台部に左右側板を片面2か所から小型動力ポンプ操作がしやすいよう、開放型(全面縁取り等を施すこと)の窓を設け、エルボを左側に直結できるようにすること。車両荷台部左側に吸水管75mm×8mを取り付けること。また、右側に給水管75mm×6mを取り付け、角部分付近の側板に傷防止アルミ縞板を取り付けること。
 - ③ 車両に小型動力ポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に必ず脱着作業の必要がないものにする。また、床板は、アルミ縞板を敷くこと。
 - ④ 小型動力ポンプ積載並びに引出し装置は、2段スライド斜行式で、ワンタッチに脱着できる構造とし、小型動力ポンプ台鋼板は、左右ベアリングレールのアングルの内側に収まること。レールストッパーとポンプストッパーは強化バネ式ワンタッチストッパーとし、トラック荷台用ストッパーは振動脱落の恐れがあるため不可とする。(小型動力ポンプ台のベアリングレール上への溶接は安定性の理由から不可とする。)
- (4) ホース積載装置
- ① 車両荷台上部に65mmホース7本以上積載できるようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、上部にホースカバーを設けること。

- ② 外側面に1個のホース背負器(65mm×20m・2本用)を取り付ける台を設けること。ゴムバンドにて落下防止取り外し可能フックを取り付けること。
- (5) 警報装置
- 拡声器付電子サイレンをキャブ前部のLED散光式警光内に取り付けること。
- (6) 照明装置及び灯火
- ① 警報装置及びライト類(サーチライトは除く)のスイッチは、全て運転席において操作できるものであること。
 - ② LED散光式警光灯を台座に置き、キャブ上部に取り付けること。前方からの視認性が高い箇所に取り付けること。
 - ③ 標識灯の記入文字は「東垂水分団」とすること。
 - ④ 前部バンパー付近に赤色点滅灯(LED)を左右各1個取り付けること。
 - ⑤ 開放部左側(吐水口)及び車両後部(小型動力ポンプ積載部分)を照らすLED照明を取り付けること。
 - ⑥ 後部手すり付近に赤色点滅灯(LED)を左右各1個取り付けること。
 - ⑦ 伸縮式LEDサーチライトを、車体後部手すりの支柱左右に取り付けること。
 - ⑧ 伸縮式LEDサーチライト用に新たなメタルコンセントを車体後部手すりの支柱左右付近に取り付け、防水処置を施すこと。
 - ⑨ シャシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプは純正とすること。
- (7) その外取付品・附属品等(スペース及び重量に余裕がなければ担当者と協議を行うこと)
- ① 後部荷台に消火栓媒介金具を取り付けること。
 - ② 管鎗立は荷台後方左右に各1個取り付けること。
 - ③ 分岐管立は1個取り付けること。
 - ④ 剣先スコップ及び金てこ(25φ800mm)を荷台に取り付けること。
 - ⑤ スタンドパイプ(単口引上げ式)及び消火栓鍵付蓋用開閉金具を荷台に取り付けること。
 - ⑥ 車両荷台に器具等の収納ボックス(アルミ)を設けること。収納ボックス内には、燃料携行缶等を固定できる保護バンドを設置すること。
 - ⑦ 車両荷台に無反動管鎗を取り付けること。
 - ⑧ とび口は側面上部に2本取り付けること。
 - ⑨ 車両荷台にABC消火器3kg10型(自動車用)を1本取り付けること。
 - ⑩ 吸管スパナを2本外側面に取り付けること。
 - ⑪ 車輪止め(ゴム製)を外側面に取り付けること。
 - ⑫ 左右外側面に訓練旗立を各1本取り付けること。
 - ⑬ 左右ドア側面に白文字丸ゴシックで「加東市消防団及び分団名」を入れること。約10cm×10cm。(左書き)
 - ⑭ 車両に指定のバックカメラ、室内用モニター、ドライブレコーダーを設置すること。
 - ⑮ 長期運用するため、艀装の接続部分にシーラーコーキングを施すなど錆止め防止措置を施すこと。

5 取付品、附属品及び艀装仕様（1台当たりの数量）

番号	品名	規格	数量
1	シャシ	軽トラック・4駆・シングルキャブ・AT	1台
2	小型動力ポンプ	(株)シバウラ防災製作所 FF500ZXi	1台
3	本艀装		1式
4	団マーク		1個
5	吸管受け金具	両サイド2箇所	7個
6	ホース背負器	65mm×20m 2本用 1個のみ取付	2個
7	LED 散光式警光灯（標識灯（黄色・分団名入））	(株)パトライト AZS-MILYFR-RR-51N	1個
8	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-520FBV マイク付	1式
9	車両前部赤色点滅灯（LED）	(株)日恵製作所 NY9400DM	2個
	車両後部赤色点滅灯（LED）		2個
10	伸縮式LEDサーチライト	(株)佐藤工業所 フラッシュボーイ ソブライト	2個
11	消火栓媒介金具	YONE(株) 75mm ネジメス×65mm 差込メス	1個
12	スタンドパイプ	YONE(株) 800L 鑑定単口引上げ式 アルミ製	1個
13	金てこ	25φ800mm	1個
14	剣先スコップ	ステンレス製	1個
15	とび口	1.8m	2本
16	自動車用消火器	(株)初田製作所 ABC 粉末 3kg10型	1本
17	消火栓鍵付蓋用開閉金具	長さ：呼称800 持手：呼称300	1本
18	車輪止め	中型ゴム製（2個入り1セット）	2個
19	燃料携行缶	20ℓ	1缶
20	器具等収納ボックス	後部座席下。開閉はガスダンパー式	1式
21	工具セット	藤原産業(株)E-Value ETS-60G 自動車用60点組	1式
22	吸管スパナ		2個
23	管鎗	YONE(株) PP65A-L 取手バンド整流板入	1本
		YONE(株) 無反動管鎗α PL-65A	1本
24	吸水管	櫻護謨(株) ライトウェイトデラックス 75mm×6m（右側）	1本
		櫻護謨(株) スーパーデラックス 75mm×8m（左側）	1本
25	エルボ	YONE(株) AS-75SSW と別注延長エルボ	1式
26	噴霧ノズル	YONE(株) プロコンペ21	1本
		YONE(株) ダブコンマークII NV-65W・II	1本
27	分岐管	YONE(株) 分岐ボールバルブ WB-65・65	1個
28	ポリカゴ		2個
29	75ストレーナー		2個
30	吸水管ゴム		4個

31	吸水管ロープ	10 mm×10m	2本
32	ホース背負器用フック付落下防止ゴム		2個
33	スタッドレスタイヤ	145/R12 軽自動車用 スペア込	5本
34	バックカメラ	(株)菱和 C-4015R	1台
35	室内用モニター	(株)菱和 CM-7520R	1台
36	バックカメラ及び室内用モニター専用ケーブル		1式
37	室内用モニター専用スタンド(天吊)		1式
38	ドライブレコーダー	(株)コムテック DC-DR412	1台
39	キャブ内LED室内灯	(株)日恵製作所 NY758SD	1個
40	サーチライトカールコード	1.25 スケール芯 100cm	2本
41	サーチライトメタルコンセント	取り外し可能 防水型	2本
42	全自動充電器用カバー、コンセント	金属防水プレートカバー、マグネットコンセント	1個
43	リバーシブルホースブリッジ	(株)岩崎製作所 02RV310R	2個
44	ホースカバー		1個
45	全赤色塗装		1式
46	車両文字	白色丸ゴシック	1式
47	LED ポンプ室内灯	(株)日恵製作所 NY909	2個
48	車両用バッテリー充電器	(株)七宝電子工業ずぼら充電器 SA-12PX-C	1個
49	中継圧力制御バルブ	YONE(株) リレーコントロールバルブ タイプC	1個

参考指定製品は、その後継品であれば別品番であっても可とする。また、他メーカー及び別品番であっても同等品以上であれば可とする。ただし、同等品以上及び後継品の場合は、入札前に同等品以上と説明できる資料を添えて、質疑書を提出することとし、入札後のメーカー変更及び品番変更は認めない。